

事務事業名		ごみ減量推進事業		会計	一般会計	実施区分			
H28担当課等名		環境課		事業種別	政策	開始	終了		
H28係等名		環境課		H28係等名		廃棄物対策係			
H27係等名		環境課		H27係等名		廃棄物対策係			
基本計画上の位置づけ		政策	5	人の営みと自然・環境が調和したまちづくり					
		施策	56	廃棄物の減量と適正処理					
目的	対象(誰・何を)	市民、事業者			対象指標	指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	ごみ減量の必要性を認識して、焼却・埋立処分するごみの減量(リデュース、リユース、リサイクル)を実践してもらう。				飯田市の人口(人) ※9月末住民登録人口		104246	
	向上させたい上位施策の成果指標	ごみの収集量							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	ごみの収集量(家庭系一般廃棄物)(t/年)			20896	21085	20562	-	
	定性目標								
事業概要	レジ袋削減など、消費者活動の支援などで家庭から排出されるごみの減量化を推進するほか、ISO14001などの環境マネジメントシステムの普及促進による自主的な計画により事業所から排出されるごみの減量化を推進する。 1 家庭から排出されるごみの減量化の推進 2 事業所から排出されるごみの減量化の促進								
事業内容				名称			活動指標		
27年度事業内容	1 (1) 買い物時の簡易包装の推進 ア 南信州レジ袋削減推進協議会等との連携 (2) 桐林クリーンセンターを活用する団体への支援 (3) 家庭から排出されるごみを減量する方法の研究 ア ごみの適正処理啓発市民ボランティアとの研究 2 (1) 南信州いいむす21等の環境マネジメントシステムに基づく自主的な計画による、事業系一般廃棄物の減量			1 (1) ア(ア) 街頭啓発回数 (イ) レジ袋削減への協力店舗数 (3) ア 研究会議開催数			1 (1) ア(ア) 1回 (イ) 73店舗 (3) ア 2回		
	事業コスト			26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足	
事業費計(千円)①		0	0	0	0				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源									
人件費計(千円)②		358		358					
正規職員所要時間		100		100					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		358	0	358	0				
事業内容・目標達成状況の振り返り	ごみの適正処理啓発市民ボランティアによる継続的な活動等により、家庭から排出されるごみの適正化と減量化が推進された。								
改革改善の考え方	①問題点	「南信州レジ袋削減推進協議会(事務局:下伊那地方事務所)」では、事業者、消費者、行政の協働によりレジ袋の削減に取り組んできており、これまでに一定の成果をあげている。今後の方針については継続して検討が行われている。							
	②改革提案	飯田市では、新たな方針に基づき、今後の取組について検討する。ごみの適正処理啓発市民ボランティアのさらなる活動の促進を図るため、会員を募集していく。							